

田植え新聞

6月22日

足がびろの中に入て
うまてこけそうになっ
りしましたさいはは
なれてなくて進むの
がむずかしかったけど
だんだん慣れてきて
すごく楽しくなりました
またやりたいなあと思
いましたみんなもこけ
そうにたまたりして
すごく楽しかったです
服や足がすごくよ
ごれたけど楽しか
たです

小池さんの話で西
で作られたお米がぼくら
へ食べられている学校のお米
になると言っていてすごく
びっくりしましたいつも
学校のきゅうはくの
はんはおいしいから
池小池農園に行くとき
はおいしいお米を
食べてみたいです
他に家で食べる
はんやいろいろな
のお米はどこのお米
のかしらべたくなりま
した

はまた先生やおき先
生がのっていた田植
を おき先生やはまだ先
はかたんに運転し
ていたからすごくいと
思いましためんまがな
くても乗れるからいつか
乗ってみたいなと思
した車みたいハンド
ルをよこにうづかしたら
がたりでできるのかな
と思たのでしらで
たいです。今は田植
機ですぐ田植えが
来るけど昔は毎日
たまたに大変な
たなと分かりました
しかもみんなでお
らはわかったんだな
と分かりました

感想

いろいろな田植えのこ
れがしれてよかったです
田植えの事はせんせん
しらなかつたのにだん
やていくうちにすごく
楽しくなりましたも
やりたいと思て田植
えの事がしりたいと思
いました。また次は
秋になったら小池農
園にいけるからすごく
楽しみます。自分が育
てたごはんが食べれる
から早く行きたいです



お米

新聞

6月22日

る本のいね10本の
いねでもふえる
のは25本と27本

よくわかんない人に
せつめいすると何木
うえてもふえるの
は25本と27本しかふえ
ない27本ふえるのが
もうげんかいという
ことです

る本からとれる
りよは、おち
あんーこ分

る本からとれるりよ
は、だいたいおちわん
ーこ分だとしてるとみん
な朝寝る夜たべ
ているとすると、9本
分のいねをつかてい
るよ!!

田植え機の
運転田ぼの
中では、免き
いらなない!!

じぶんのとちやまか
ぞらえたら、いけるけど
どろろや人がまぐろう
るばしで、たぬこら
しいくるまにかいて
ある番号は、どうろ
をとうてい、いしるしだま



クオオが平
均!!

昔からクオオくらいのあ
いごんおばあさんかや
ているいぬいじだら田う
まそれはほんとうのこ
とだた!! いまでもクオオ
がゆるらしいです。

田うええき
もちがよい

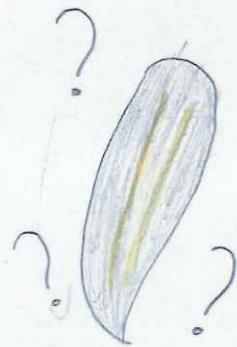
田うええきするために田んぼ
はえらならないよおほほ
てみるころがやさしく
ちてくれるからはい
らいたいいいはいはな
すむ



田んぼにひそむ
なめくじ?
キル?

田んぼにひそむなめくじがセル、
いたいしょうたいは、なえにつま
れている黒色でせなかに線
かかかっている

感想



はじめて田うえをしたけど田う
えするときはなかがうしろ
けなくて、うしろにたけり
岩さんと若宮さんのおかけで
うになりました。秋は、
とどろろなっているかたのしめ

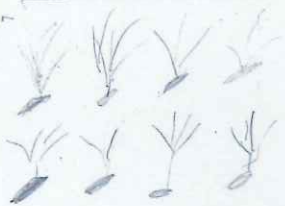


田植え新聞

6月22日

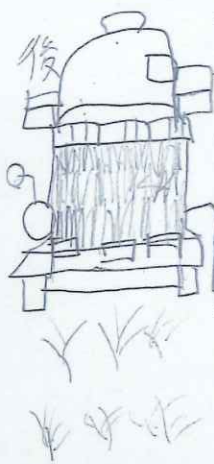
田植え体けん

田に入って
お米の草を
土にうめます。
足がはま
ります。



田植え機

自動ではいて草が入り
ます。すぐでべんりです。



田植え仕方

ここから植
え始める。

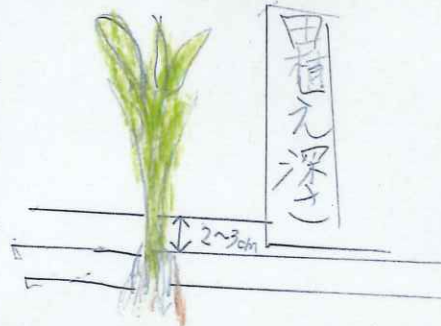
↑ ↓
出口口

はしつから始めて
また次のはしつこで終わる。
手植えでやる時



人さし指と中指の先で
土をこしつむ。

田植え深さ



これをまんとしたうおいしい
お米ができる。

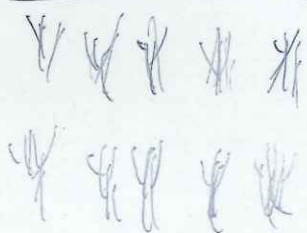
そだてこみよう

草休
田植え
1月29日 3月4日 5月6日 7月8日 9月11日 10月

こつこつういじんばんにして
育てる

感想

よいしょは入てみたう
気もち悪くて早く
終わりたい気持ちだ
けでさびこさんなれ
来て楽しかったです。
秋になったらみんな
お米になつてくるか
楽しみます。



小池曲辰園

新聞

6月22日

バスに乗って出発した時

なぎさ小学校にバスがきて、バスにのりました。そしてバスが出発しました。さいしよは、小池曲辰園にうくのをまわっていました。でもたいくつになてきていました。外をみました。すると、とうかたくさんたてていました。いろんな形のしたて、とうかあてでもうれしくなりました。きづくくと小池農園についていました。



いねを植える時

はだしになって、いねをもらって、田んぼにはいろうとしました。でも、こわくてせんせんは、れまさんでした。でもほかの人は、どんどんはい、ていきました。ゆうをい、て田んぼにはいりました。足をいれると、スポッ、と足がはい、てこわかったです。でもおへすす、んで、いきました。すすんで、い、うち、に、た、ん、た、ん、な、れ、て、ま、ま、し、た。そ、し、て、い、ね、を、う、え、る、と、き、き、い、る、し、に、え、て、い、ね、を、う、え、ま、う、と、し、ま、し、た。う、本、の、指、で、う、ち、に、い、ね、を、う、の、か、な、か、な、り、で、ま、な、く、て、せ、ん、せ、ん、う、え、れ、ま、さ、ん、で、し、た。そ、し、て、ち、き、れ、ま、し、た。そ、れ、を、田、ん、ぼ、に、う、え、ま、し、た。や、と、う、ち、に、た、ん、だ、ん、な、れ、て、ま、ま、し、た。

感想

さいしよにはだしになって、小池さんの話を聞いて、田んぼにはいるとき先生が、アポツとなるから気を付けてはい、こください、といわれたとき、こわくて、な、か、な、か、は、い、れ、ま、せ、ん、で、し、た。気持ちは、い、う、人、も、い、て、本、当、に、気、持、ち、い、の、か、わ、か、ら、な、か、た、の、で、は、い、て、み、ま、し、た。でも、わ、た、し、に、は、気、持、ち、あ、る、く、か、ん、い、ま、し、た。お、く、ま、で、あ、る、ま、ま、し、た。そ、し、て、い、ね、を、う、え、ま、し、た。そ、し、て、帰、る、じ、ゅ、ん、び、が、終、つ、た、後、小池さんの話をきいて、バスにのってかえりました。わたしはお米が、できるの、を、ず、と、楽、し、み、に、ま、て、い、ま、す。



小池さん

